

「TOGAF® ビジネス・アーキテクチャ パート 1 トレーニング・コース」(日本語コース) 開催のお知らせ

拝 啓

貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、「TOGAF® ビジネス・アーキテクチャ パート 1 トレーニング・コース」をご案内申し上げます。ビジネスのデジタル化の一層の推進と、この結果得られる新たなビジネスの構築のために、デジタル変革は各企業・組織にとって今や避けられない動きとなっています。そして、このデジタル変革の背景となる ICT の技術も、IoT, クラウド、データ・サイエンス、5G, ソーシャル・ネットワークなど、これまで以上に激しい変化と広がりで見展しています。

このような環境に対応し自社のビジネス変革を推進していくためには、「未来志向のアーキテクチャ」が不可欠です。なぜならば、自社のビジネスの将来像を描き、デジタル技術を駆使してその将来像を実現させることがビジネス変革の要であるからです。

第一歩を踏み出すためには、自社のビジネスの将来像を描きこれを具体的に示すことが求められます。これは TOGAF® ADM (アーキテクチャ開発手法) のフェーズ A ならびにフェーズ B で詳細に検討されるべき事項です。本コースでは、TOGAF® トレーニング・コースで触れられた各種方法論、技法の、両フェーズにおける活用方法を学び、ビジネス・アーキテクチャの構築の実務に活かすことができるようにします。

本コースの受講によって、ユーザ企業のアーキテクトは、説得力を持って自社のビジネスのあるべき姿を経営陣に提示することができるようになります。外部から参画するコンサルタントは、顧客のビジネスを更に深く分析し新たな視点から提言することが可能になるものと確信いたします。

また、本コース受講後、所定の認証試験に合格することによって、「TOGAF® ビジネス・アーキテクチャ・レベル 1」の資格証明が付与されます。

何卒、貴社の CIO, アーキテクト、ICT マネージャの方々をデジタル変革の旗手として育成していただきたく、本コースにアサインしていただきますべく、よろしく願いいたします。

敬 具

グローバル情報社会研究所株式会社 代表取締役社長
オープン・グループ 日本代表・会長
藤枝 純教

※1:今回は、第 1 回目のため、TOGAF® ベースのコンサルタント上級コースで、TOGAF® 標準の知識は必須レベルとさせていただきます。

※2:新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、参加される方への危険性が憂慮されると判断した場合、「TOGAF® ビジネス・アーキテクチャ パート 1 トレーニング・コース」の開催を中止・延期させていただきますので、予めご了承ください。